

# 春の大辻山へ行く

富山より、春山情報第2号をお送りします。

野山は雪がしまり、自由に歩き回れるようになりました。いよいよ本格的な春山シーズン到来です。

今回は、地元で「立山・剣岳」の眺めがよいことで有名な、大辻山を紹介します。

誰でも気軽に行ける山なので、チャンスがあったら富山の「大辻山」へ登って下さい。

立山少年自然の家の付近の積雪は、まだまだ1.5m~2mあります。

今年の積雪は例年より、だいぶ多いようですね。

大辻山への案内は、「立山少年自然の家」で訪ねて下さい。

ここで、届けば詳しい大きな地図が頂けますよ。

写真は、立山少年自然の家と城前峠の風景です。

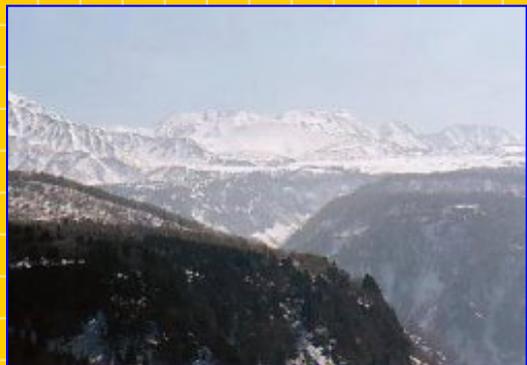


立山へ行く途中、あしくらじという部落に雄山神社があります。

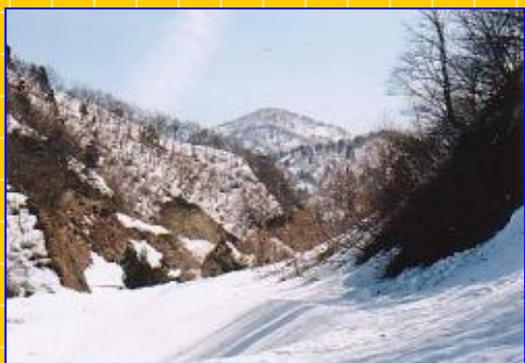
その横を「国立立山少年自然の家」の標識にしたがって、しばらく登ればすぐに、目的の「国立立山少年自然の家」に着きます。



「立山少年自然の家」から10分程で、すぐに立山の展望の大パノラマだ。  
この林道は、大変整備されていて、クロスカントリーの研修コースになっているので、冬季も城前峠まで圧雪車でなされたコースを歩くことができる。  
厳冬期でも、このアングルから写真ができる。  
写真左は、弥陀ヶ原・立山と黄金伝説の「鍬崎山」です。



いよいよ、目的の大辻山が見えてきた。ここからが、春山の魅力だ。  
奥長尾山を経て、大辻山へ向かう。  
雪はしまっていて、輪かんじきで充分である。ルート上アイゼンを必要とするところはない。  
雪崩の可能性のあるところもなく。大変安全なコースである。  
ただし、谷の方へは近寄らない方がよいだろう。



ついに頂上に着いた。  
二十一世紀、初の登頂です。  
頂上の展望は、素晴らしい。正面に大日岳・剣岳・立山、左に毛勝三山、右に薬師岳  
1361mという低い山だが、単独峰なので立山・剣岳の写真には貴重なアングルだ。



これが、大辻山からの剣岳のパノラマ写真です。  
以前は、この時期には、ここまで来るのに上市側から、2泊ぐらいの行程だったそうです。  
今は、大辻山への取り付きまで約1時間弱、そこから頂上まで2時間程度で充分です。  
クロスカントリー等のスキー利用すればもっと早くなります。  
連休頃には、取り付き付近までは開通し、簡単に登ることが可能になります。  
水芭蕉の群生地も見ることができるので、非常によい季節となります。  
みなさんも是非訪れて下さい。



2001.3.24

国立立山少年自然の家～大辻山